

小笠中学校新人総合体育大会 野球の部

1. 期 日 <北部> 令和5年 9月16日(土) 試合開始 9:00~
 9月17日(日) 試合開始 9:00~
 予備日 9月23日(土)、24日(日)
 <南部> 令和5年 9月16日(土) 試合開始 9:00~
 9月17日(日) 試合開始 9:00~
 予備日 9月23日(土)、24日(日)
 集合時間 競技役員 7:00 競技別会長・救護担当 8:15

2. 会 場 <北部> 9月16、17、23、24日 大東総合球場 掛川市国安2766番地の11
 <南部> 9月16、17、23、24日 浜岡球場 御前崎市池新田444番地

3. 競技役員 競技別会長および救護担当

	大東総合(北部)	浜岡(南部)
16日(土)	森下華代(栄川) 高木夏奈(栄川)	豊田彰規(大須賀) 栗田留子(大須賀)
17日(日)	森下華代(栄川) 高木夏奈(栄川)	山崎公男(岳洋) 松下真実子(岳洋)
23日(土)	森下華代(栄川) 高木夏奈(栄川)	鈴木秀和(浜岡) 鈴木雅子(浜岡)
24日(日)	森下華代(栄川) 高木夏奈(栄川)	鈴木秀和(浜岡) 鈴木雅子(浜岡)

審判 静岡県野球連盟 掛川・菊川・大東・御前崎支部 審判部

競技委員長 鈴木 駿志(大須賀)

競技委員 <北部>

池田 直茂(原野谷) 内海 俊朗(原野谷)
 田中 宏昌(掛川東) 田崎 守一(掛川東)
 三浦 浩二(栄川) 西郷 昌弘(栄川)
 高木 夏奈(栄川)
 金田 健太(掛川西) 青島 直道(掛川西)
 高塚 俊行(掛川北) 須原 傑(掛川北)
 柴田 伊織(桜が丘) 村松 康(桜が丘)

<南部>

富井 定(城東) 杉山 高久(城東)
 栃山 裕策(岳洋) 笹瀬 大輔(岳洋)
 宮下 滉平(浜岡) 水元 湧士(浜岡)
 横山 龍士(大浜) 大石 佳治(大浜)
 鈴木 優斗(大浜)
 斎藤 一真(大須賀)
 青嶋 翔太(菊川東) 仲野 未姫(菊川東)
 稲垣 諒(菊川西) 竹林 英昭(菊川西)
 伊藤 拓史(御前崎) 酒井 陽介(御前崎)

4. 参加校 <北部>6校(5チーム)
 [掛川東][桜が丘][掛川北][栄川][掛川西・原野谷]
 <南部>8校(7チーム)
 [城東][大浜][大須賀][菊川西][浜岡][菊川東・岳洋]
 [御前崎]

5. チーム編成 監督 : 1名 当該学校の校長・教員・部活動指導員(背番号30をつける)
 コーチ : 2名 当該学校の校長・教職員・部活動指導員または外部指導者(コーチ、背番号29、28をつける)
 ※中体連の規定により登録証を首に掛けておくこと
 選手数 : 25名 登録選手は1チーム25名以内を基本とするが、チームの事情で考慮される場合もある。(背番号をつける)

6. 競技方法 トーナメント戦

7. 競技規定

- (1) 規則はその年度に発行された軟式野球連盟規則に順じ、グラウンドルールは別に定める。
- (2) 試合は7回戦とし、成立は5回以降とする。
- (3) コールドゲームは次の場合とするが、すべて5回以降とする。
①7点以上の差がついたとき ②日没、降雨で試合続行不可能なとき
- (4) 試合が不成立の場合は、再試合を行う。
- (5) 7回を終了して同点の場合、延長戦は8回から特別延長戦を行う。
※特別延長戦……無死1, 2塁から、打者継続打順とし、決着がつくまで行う。
- (6) 突発事故が起きた際、臨時代走が必要だと審判団が判断した場合は、打者前位の者(投手は除く)を臨時代走とする。
- (7) ベンチは組合せの若番を1塁側とするが、決勝戦についてはこの限りではない。
- (8) 試合開始1時間前には会場に到着すること。到着したら本部に連絡し、居場所も伝える。
- (9) 外部指導者(コーチ)のベンチ入りを認める。(外部指導者(コーチ)の規定については継続的かつ教育的な指導を行っている者で、校長の認めた者であること。)
- (10) 球場内・練習会場での自由打撃は行わない。
- (11) メンバー表は5部作成し、試合球2個と併せて第1試合は試合開始30分前、第2試合以降は前試合の4回終了までに本部へ提出すること。メンバー交換(第1試合は試合開始30分前、第2試合以降は前試合終了後)は監督も主将と同行し、注意事項を聞いた後、攻守を決める。(バックネット前で行う)
- (12) 試合球はマル健M号を使用する。(各校持ち寄り)
- (13) 用具について、中体連夏季総体で採用された用具規定は適用しない。
- (14) 試合に使わない用具(バットリング・鉄棒・ハードル・ラダー等)は、球場内での使用を禁止する。
- (15) 捕手はフェールカップを着用すること。
- (16) メガホンは監督だけが使用する。(監督・コーチは試合中にサングラスをつけない。)
- (17) グラブのひもは、必ず親指の長さまでに切るか結ぶこと。
- (18) 選手は手袋を使用しても良い。(塁上で手袋をランナー・コーチに渡さない)
- (19) ベンチ内での電子機器(携帯電話・パソコン等)の使用を禁止するが、電子スコア記録用として1台の使用を認める。
- (20) シートノックは5分間とする。ただし、グラウンドの都合で行わない場合もある。相手チームがノックしているときは、バッテリーを除いてベンチ内にいる。
- (21) シートノック時にノッカーにボールを渡す生徒(選手)はヘルメットを着用する。
- (22) イニング間の投球練習の捕手は、選手が不足する場合、ユニフォームを着用した監督・コーチがつとめても良い。ただし必ずその旨を申し出ること。
- (23) 審判に対する抗議は監督が行う。選手変更は監督が行い、監督は不必要なタイムを要求しない。
(投手に関わるタイムは1イニング2回で投手交替。選手が相談のためにとるタイムは1試合で3回まで、延長の場合は2イニングに1回とする)
- (24) 攻撃のタイムは1試合に3回以内とする。なお、延長(特別延長戦も含む)は2イニングに1回とする。
- (25) ランナー・チャー・ボールボーイ(1~2名)はヘルメットをかぶる。
- (26) 攻守交代時、先頭打者と次打者、ベースコーチはミーティングに参加しない。
- (27) 投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、大会1日につき100球までとする。100球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できる。なお、試合中は大会本部が両投手の投球数を数え、両ベンチに見えるように表示する。1日2試合行う場合は、2試合目のメンバー交換時に投球可能数の確認を行う。
- (28) 投手は、捕手その他の内野手又は審判員からボールを受けた後、走者がいない場合には12秒以内に、走者がいる場合には20秒以内に投球しなければならない。違反した場合、球審は走者が塁にいない場合には、ただちにボールを宣告し、走者がいる場合は警告を発する事とし、同一の投手が2度繰り返したら、3度目からはその都度ボールを宣告する。尚、塁に牽制球を送球した時は、20秒の時計をリセットする。
- (29) 2試合目以降の先発投手の投球練習は、球場内ブルペンを使用してもよい。ただし、その場合4回終了後とする。捕手は怪我防止のため、すべての防具を着用すること。(特にマスク、フェールカップについては必ず着用して捕球する)
- (30) 選手、応援団についてはその学校で責任を持ち、中学生としての品位を汚さぬよう指導注意する。

8. 参加申し込み 所定の申込用紙を大会当日に試合会場の本部へ提出する。
※データ(職印不要)を9月8日(金)までに、メールにて鈴木(大須賀中)へ提出する。

9. 表彰・開閉会式

- (1) 表彰 優勝[優勝旗・チーム賞状・個人賞状] 準優勝[チーム賞状] 3位[チーム賞状]
- (2) 開閉会式は行わない。

10. 責任者連絡先(参加申込書送付先)

〒437-1301 掛川市横須賀1007
掛川市立大須賀中学校 鈴木 駿志
TEL(学) 0537-48-2561 FAX(学) 0537-48-2562

11. そ の 他

(1) 熱中症の対策について

- ・ 1イニングの攻撃が長くなった場合(15分を目安)と、4回終了時に5分間の給水タイムをとる。
(雨天や天候の心配がある場合は、この限りではない)
- ・ 各自、十分な量の飲料水を持参する。
- ・ 冷却用の氷を各チーム常備する。
- ・ 熱中症予防のための対策を各自行うこと。

(2) 連絡について

- ・ 中止決定は6:00とする(ただし、状況によっては判断を遅らせる場合がある)
- ・ 中止の場合の連絡は次の方法で行う
掛川連盟…柴田 菊川連盟…稲垣 大東連盟…横山 御前崎連盟…宮下
競技別会長・救護担当・中体連会長・中体連理事長…部長

(3) 試合開始時刻について

- ・ 連続で試合を行う場合は前試合が終了してから30分は間を空ける。
- ・ 試合は前試合が早く終わっても原則的には開始予定時刻を守るが、両監督の同意が得られればこの限りではない。

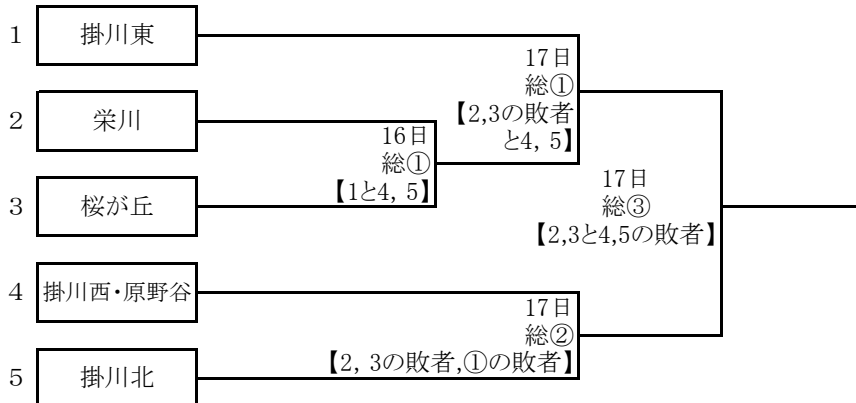
(4) 大会参加にあたって

学校及び個人(参加者)の責任において、うがい、手洗い、マスクの着用、アルコール消毒など予防に努める。
又、監督、引率等の先生の責任において参加選手等の健康観察を行う。

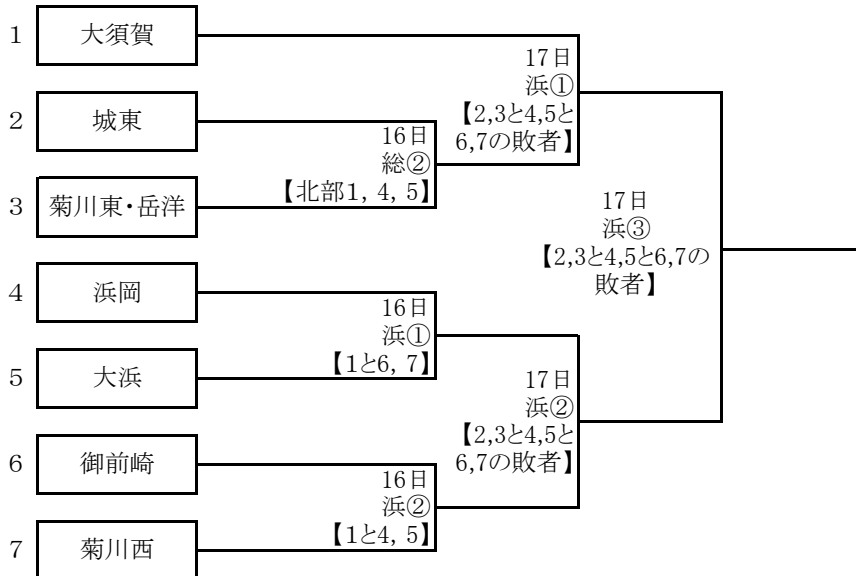
12. 組み合わせ・役員割り振り

【試合会場】 総 … 大東総合球場 浜 … 浜岡球場
 【試合開始時刻】 ①9:00 ②11:00 ③13:30 ③'13:00

<北部>



<南部>



「静岡県中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会参加申込書を作成する。なお、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。」